

広報

にしあいち

2

2025

No.796



SNSで情報発信中



Facebook



LINE

登録をお願いします！

もくじ - Contents -

P2 特集 お済みですか？ 税の申告準備

P4 まちの話題
新春交歓会、野沢初市、西高で栄養教室を実施 など

町の申告受け付けは2月13日～3月17日
お済みですか？ 税の申告準備

今年も町・県民税の申告、所得税の確定申告の時期を迎えました。町では、2月13日から令和6年中（昨年1月から12月まで）の申告を受け付けます。申告納税相談は、令和7年度の町・県民税、国民健康保険税などの課税の基礎となる重要な手続きです。忘れずに申告をしましょう。



町・県民税の申告納税相談 Q & A

- Q. 申告期間はいつですか？
A. 2月13日から3月17日まで左表の日程で行います。なお、指定日に都合のつかない人は事前に電話でご連絡ください。
- Q. 収入がない場合でも、申告は必要ですか？
A. 令和7年1月1日現在で18歳以上の人であれば、収入がなかったことを申告しないと未申告者となり、各種行政サービスを受けられなくなる恐れがありますので必ず町役場町民税務課までご連絡ください。
- Q. 会社で働いていますが、申告の必要はありますか？
A. 勤務先で年末調整をしていない場合や、複数の勤務先から給与を受給している場合は申告が必要になります。また、給与以外にも20万円以上の所得がある場合も申告が必要です。
- Q. 年金収入のみの場合でも申告は必要ですか？
A. 控除漏れなどがなければ年金収入が400万円以下の場合は申告をする必要はありませんが、その他に収入がある場合は町役場町民税務課までご連絡ください。
- Q. 農業、営業の所得を申告をする際に領収書以外に何が必要ですか？
A. 帳簿や農業所得関係計算書を作成し、申告会場に持参してください。（農業所得関係計算書は12月に区長文書で全戸に配布しています）
- Q. 年の途中で転入・転出をした場合はどちらの市町村に申告しますか？
A. 令和7年1月1日現在の住所地の市町村で申告してください。



記帳・帳簿の保存

農業を含む個人事業や不動産事業、山林事業などを行う全ての人に、記帳・帳簿書類の保存が必要になります。収入金額や経費を記載した帳簿、受け取った請求書や領収書などを5～7年の一定期間保存する必要があります。

マイナンバーの記載と本人確認

所得税などの申告書には、マイナンバーの記載が必要です。また、提出の際には本人確認書類（マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カードと運転免許証など）の写しの添付が必要です。

申告に関する問い合わせはこちらまで！
町民税務課
税務係
☎45-2212

申告納税相談の日程確認は**広報紙・ケーブルテレビ**で！

例年、申告納税相談の日程は、自治区長を通じて全戸配布していましたが、広報紙・ケーブルテレビの文字放送でもお知らせしているため、**全戸配布はいたしません。**なお、町ホームページからも確認できます。



町民税務課
石本 副主査

申告納税相談日程・会場一覧

月	日	曜日	午前受付	午後受付	会場・受付時間
2月	13	木	向原・下松・中ノ沢・弥生	松峯・真ヶ沢・宮野	奥川みらい交流館 午前受付 9時30分～11時 午後受付 1時～3時
	14	金	杉山・山浦・出戸・塩	新町・小山・弥平四郎	
	17	月	小屋・極入・小綱木	道目・中町・梨平・大舟沢	
	18	火	予備日 [奥川地区]		
	19	水	呼賀・滝坂・橋立	小清水・滑沢・井谷・八重窪	
	20	木	荒木・平明・原	漆窪・新村・樟山	
	21	金	徳沢・高目	上野尻5・下野尻1・熊沢	
	25	火	上野尻1・下野尻2・柴崎	上野尻2・上野尻3	
	26	水	端村・白坂・屋敷	上野尻6・下野尻3	
3月	3	月	尾登・泥浮山・牛尾	程窪・山口・軽沢	町役場 3階大会議室 午前受付 8時30分～11時 午後受付 1時～4時
	4	火	堀越	萱本	
	5	水	縄沢・長桜	4町内・西林・青坂	
	6	木	下小屋・西原	上小島	
	7	金	3町内	10町内・塩喰・下小島	
	8	土	予備日 [地区指定なし]		
	10	月	四岐・大久保・中野	2町内・黒沢	
	11	火	7町内・西平・小杉山	8町内・9の1・戸中	
	12	水	5町内・橋屋	1町内・芹沼	
	13	木	芝草	6町内・さゆりが丘	
14	金	9の2・牧	安座		
17	月	予備日 [地区指定なし]			

※各日混雑によりお待たせする場合がございますので、**なるべく指定日時での申告にご協力をお願いします。**
※午前・午後ともに指定時間内に受け付けを済ませてください。

注意 申告に必要なもの チェックしてみましょう！

- 給与所得の人は、勤務先から交付された源泉徴収票
- 事業所得、不動産所得、配当所得、一時所得などの収入金額および経費が分かる書類（帳簿）
- 農業所得のある人は、農業収入などの経費をまとめた農業所得関係計算書および領収書
- 諸控除の証明書や領収書、具体的には、生命保険・個人年金控除証明書、建物地震（火災）保険証明書、国民年金の領収書、医療費の領収書・通知書など
- 税務署から申告のハガキが届いた場合は、そのハガキ
- 通帳（所得税の還付が発生することがあるため）
- マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カードおよび本人確認書類（運転免許証など）
- 【医療費控除を受ける場合のみ】領収書を人と病院・薬局・介護サービスごとに分けて計算して作成した明細書（明細書を未作成の場合は会場で作成してもらいます）
例：野沢 太郎 ○○病院 12,000円 △△病院 5,000円 ☆☆薬局 10,000円

申告相談に応じることができません。必要な書類などがない場合、原則として

台湾のインフルエンサー 来町

12月23日、台湾で日本観光を紹介している人気インフルエンサーのMayさん（写真左端）とMegumiさん（写真右端）が町役場を訪れました。

2人は21日～24日の日程で町を訪れ、特産品や観光を通して西会津の冬を体感していました。今回の訪問で感じた町の魅力を台湾の皆さんに向けて、インターネットを使って2人のブログやSNSで発信していただく予定です。



町消防団が 無火災祈願祭を実施

1月12日、無火災祈願祭が熊野神社で行われました。薄町長をはじめ、町議会議長、西会津消防署長、西会津交番所長、町消防支援隊、町消防団幹部らが参列し、1年の無火災を祈願しました。

無火災祈願祭後に予定していた消防出初式は、1月8日からの降雪により、町に豪雪対策本部が設置されたことから中止となりました。また、消防団員は消火栓や防火水槽の除雪作業や消防小型ポンプなどの機械器具点検を行い、冬期間の消防出動に支障がないように準備を行いました。



西高で栄養教室を実施

12月18日、西会津高校で「高校生のための栄養教室」が実施されました。西会津中学校の山口郁恵栄養教諭を講師に招き、食生活の見直しと食情報の正しい選択をテーマに講義が行われました。

栄養素の基本やバランスの取れた食事の重要性について学んだ生徒たちは、自分の食生活を見直すきっかけとしていたようでした。



新春交歓会

新年の幕開けを祝う新春交歓会が1月8日に町公民館で開かれ、町民の皆さんら約130人が参加しました。年頭のあいさつでは、薄町長が「町が大きく飛躍する一年にしていきたい」と抱負を述べ、その後、新春の奏として西会津オカリナサークルの皆さんによる演奏が行われました。出席した皆さんは、振る舞われた料理などを味わいながら、新年の一層の飛躍を誓い合っていました。



野沢初市

恒例の野沢初市が1月13日に開かれ、西会津大山さゆり太鼓の力強い演奏が新年の幕開けを祝いました。会場は縁起物の起き上がり小法師や風車などを求める大勢の人でにぎわいました。

野沢の初市は天候が悪い「荒れ市」といわれませんが、今年は時折晴れ間がのぞく穏やかな天候の下での開催となりました。



西中町民図書館 新刊オススメ本

※西中町民図書館の休館日は、毎週月曜日と第3日曜日です。



『姉と弟 捏造の闇「袴田事件」の58年』
[藤原 聡 著]
岩波書店

静岡県で一家4人が殺害された、通称「袴田事件」の発生から58年。死刑が確定してから44年が経った2024年9月、88歳の袴田巖さんに無罪が言い渡されました。

無罪の弟を献身的に支え続けた姉、ひで子さんとのエピソードを中心に警察による証拠の捏造や死刑判決を出した裁判所の内側など、世紀の冤罪事件の発生から再審無罪確定までの全貌を記しています。人が人を裁くことの難しさと再審制度の問題点が浮かび上がり、深く考えさせられる一冊です。



『ちりめんで作る干支と季節の飾りもの』
[矢島 佳津美 著]
ブティック社

『ビリー・サマーズ 上下巻』
[スティーヴン・キング 著]



文藝春秋



『五葉のまつり』
[今村 翔吾 著]
新潮社

『小鳥とリムジン』
[小川 糸 著]
ポプラ社



町民ギャラリー 手芸友の会

今月は、手芸友の会・渡部 カヅ子さん（戸中）の作品です。

📷 作品紹介
「バッグ」



古い帯を使って、「あじろ編み」のバッグを作ってみました。端切れなどを利用し、いろいろなバッグに挑戦してみました。着物などのリメイクにもみんなで取り組んでいます。1つできた時はとても嬉しく、自分で身に付けたり、友人にあげたりすることも楽しいです。



第33回子ども主張大会



次世代を担う子どもたちが、日頃考えていることや感じていることを発表する「第33回子ども主張大会」を12月7日、西会津中学校多目的ホールで開催しました。個人部の6人、団体の部では西小・中の4団体が自分たちの思いを表現豊かに聴衆へ訴えました。また、特別出演では、第10回ビブリオバトル福島県大会で優勝した山口紗弥さん（西中2年）による「アリアドネの声」の発表が披露されました。目標に向け努力していることや、町を元気にするためのアイデアなどを堂々と発表する児童・生徒らに、会場からは大きな拍手が送られていました。



西会津中3年 矢部 乃衣さん
『『他人事』から『自分事』へ』



西会津小6年 足立 爽輝さん
「将来の夢」

西会津高2年 物江 倅輝さん
「未来設計図」



西会津小5年
「人が集まる元気な町、にしあいづ」



群岡地区出前発表会

12月8日、公民館出前発表会を群岡体育館で開催しました。「群岡に和太鼓が響く 銭太鼓と踊りの共演」と題し、「西会津大山さゆり太鼓」「上野尻銭太鼓」「穂波会」「須刈クラブ」の4団体による、寒さに負けない力強い演奏と踊りが披露されました。当日はあいにくの天気となりましたが、約90人の来客があり、各団体の発表を楽しみました。また太鼓体験では西会津大山さゆり太鼓の指導のもと、太鼓の打ち方や簡単な演奏を体験し、来場者も楽しめる時間となりました。これまで、奥川地区、群岡地区と続いた出前発表会は来年度は尾野本地区での発表を予定しています。





議案22件を審議・可決 12月町議会定例会報告

12月6日から11日までを会期に開かれた令和6年第6回町議会定例会では、条例の一部改正、令和6年度補正予算など、議案22件が審議されました。町政の主要事項報告の内容および可決された議案は次のとおりです。

町政の主要事項 報告から

「にしあいづ学」の発行
町歴史文化基本構想推進委員会の決定を受け、町の自然や歴史、文化を学ぶことができる冊子が昨年10月に完成しました。町制施行70周年記念事業として11月中旬に町内全世界に配布しました。



「にしあいづ学」は全6章立てで、写真や図表を多く取り入れて、より分かりやすい内容としています。さらに、QRコードを使用して画像や映像とリンクさせるなどデジタル技術も使いながら、小中学生の学習資料や生涯学習での活用も視野に編集されています。郷土愛の醸成や歴史、文化の保存・継承、地域コミュニティの強化など、広く活用いただけます。

都市・農山漁村の地域連携による子供農山漁村交流推進支援事業

本事業は、都市部の子どもが農山漁村での宿泊体験や自然体験を通じて、学ぶ意欲や

自立心、思いやりの心、規範意識などを育み、力強い子どもに成長を支えるとともに、受け入れ地域の活性化や交流による地域間の相互理解に寄与することを目的とした国の委託事業です。

11月16日～17日の2日間、奥川で秋の農山漁村体験事業を実施し、東京都の小学校1年生から3年生の児童とスタッフ総勢22人と地区の皆さんにより焚火や焼き芋、漬物作りなど、地域との交流や自然体験を通じて、地域の伝統文化に触れる機会となりました。なお、本年1月にも「冬の体験事業」を実施予定です。

台湾でのトップセールス及び西会津PRイベント

本事業は復興庁所管の福島再生加速化交付金を活用して10月23日～28日までの6日間、台湾インバウンドに向けた本町の魅力発信を目的に実施しました。

台北市を訪問し、「日本の田舎、西会津町。」ナイトイン台湾』の開催、台湾旅行会

社への訪問などを行いました。今後は、町の魅力を発信していただく事業や台湾の旅行会社と連携して町へのツアー造成へ繋げていきます。

西会津お米ツアー2024及びお米ナイト2024

10月14日～15日の2日間、東京都内を中心にグルメ、出版、芸能などに携わる著名人22人を町内に招聘し、町の誇れる地場産品を一堂に会し、この地場産品が生まれた町の風土を体験していただきました。また、生産者や事業者と意見交換および商談などを行いました。

西会津お米ナイト2024は、11月24日、町の誇れる米を中心として、米の生産者や米関連の商品開発に携わった事業者、町ゆかりのミュージシャン、さらに先般のお米ツアーに参加した食に関する業界の著名人などを招聘して開催しました。町のオリジナル商品の認知度アップと商談を行うため、東京都港区南青山でPRイベントを開催しまし

た。当日は一般参加者、町の関係者を含め、約120人が参加しました。今後も、地域の活性化が図られるよう充実した宣伝活動を継続していきます。

ふるさと応援寄附金事業

本事業については、「さとふる」や「楽天」など11カ所のインターネットサイトを活用した地場産品のPR、現地ツアーおよび都内PRイベントの開催や「ふるさとチョイス大感謝祭」での消費者との交流などを通して、「西会津ファンづくり」による寄付金の拡大を図ってきました。

その結果、令和6年12月1日現在、5830件、1億8206万5100円の寄付をいただいています。10月の制度厳格化に伴う駆け込み需要のあった令和5年と比較すると、件数は829件減少したものの、寄付金額は2070万7100円増加している状況です。今後も引き続き返礼品の開発やインターネットなどのPRを行い、

可決された議案

◆町職員の給与に関する条例の一部改正
県人事委員会の勧告に準じ、若年層を中心に職員の給料を平均2・8割、期末・勤勉手当の支給月をそれぞれ0・05月、0・1月引き上げるための改正

◆令和6年度一般会計補正予算(第5次)
土地改良施設整備補修事業の新規計上など9522万2千円を増額

◆温泉健康保養センター機軸室改修工事請負契約の変更
契約維持管理を考慮し、配管の架台を3カ所増設して補強を図ることなどに伴う増額

◆町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正
議会の議員報酬及び費用弁償条例の一部改正
県知事など特別職および県議会議員の期末手当の改定に伴う改正

◆教育委員会教育長の任命への同意
五十嵐正彦さん(会津若松市)の任命に同意

地域とともにある学校づくりを目指して 西会津高校からのお知らせ



▲地域資源を生かした行事『歩く・学ぶ・西会津』での奥川の水力発電所見学

西会津高校では、令和2年度から「コミュニティ・スクール」として認定を受け、「地域とともにある学校づくり」を目指して活動に取り組んでいます。地域資源を生かした授業・行事を展開し、地域からも必要とされる学校を目指しています。

①「西会津町デシディム」への情報掲載

地域住民の皆さんからの提案や意見を受け取るための双方向な意見交換の場としての「※西会津町デシディム」に令和6年10月より「西会津高校の地域連携の取り組み」を開設しています。以下のQRコードよりご覧いただき、提案や意見をお願いします。

(※西会津町デシディムとは、地域住民と行政をつなぐインターネット上の対話の場)

②「介護職員初任者研修」の資格取得

令和7年度入学生より「介護職員初任者研修」の資格取得ができるようになります。令和8年度から2年選択科目「生活と福祉」の授業の中で研修を実施することにより資格取得につなげます。卒業後の進学・就職に生かせるだけでなく、将来的な町や会津地域の介護人材不足の解決にもつながっていくことを期待しています。本研修は、町が事業主体となり実施するもので、高校内において、一般の受講生と生徒がともに学ぶスタイルは県内初の取り組みです。

○教育活動の様子は随時、学校ホームページ、公式note、西会津町デシディムなどで情報発信しています。

<問い合わせ先>

西会津高校 ☎45-2231
学校教育課 ☎45-2216



▲西会津高校ホームページ



▲公式note



▲西会津町デシディム



任期満了に伴う教育委員会教育長の任命 教育長に五十嵐正彦さんを再任

教育委員会教育長の任期満了に伴い、五十嵐正彦さんを再任しました。12月26日に行った辞令交付式では、薄町長が五十嵐教育長に辞令書を手渡し、「町の教育行政をさらに前へと進めてほしい。町の将来を担う人材の育成と確保に引き続き力を貸してください」と訓示を述べました。

五十嵐教育長の任期は令和6年12月26日から3年間です。



思いのこもった門松で新年を祝う 町シルバー人材センターが門松を寄贈

12月27日、町シルバー人材センターの小柴正意理事長と齋藤俊二副理事長が町役場を訪れ、新春を彩る門松一對と町長室用のミニ門松を町に寄贈しました。門松一對は、年末から正月にかけて町役場の正面玄関前に飾られ、来庁者を華やかに出迎えました。

門松の寄贈は町シルバー人材センターのご厚意により毎年行われており、センター会員の皆さんが一つ一つ手作りで作製しています。



▲写真左から船橋福祉介護課長、薄町長、小柴理事長、齋藤副理事長

西会津町公民館からのお知らせ〈積雪時の公民館の利用について〉

積雪により、公民館の駐車スペースが少なくなっている場合があります。

駐車できない場合は、原町町営駐車場または町役場駐車場をご利用ください。



〈問い合わせ先〉 町公民館 ☎45-3244

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1 枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1 枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉
企画情報課 広報広聴係 ☎45-4536

社会福祉に役立てて 各団体より寄付

町共同募金委員会へ町内の5団体の皆さんより温かい善意の寄付が寄せられました。

12月24日、町赤十字奉仕団からNHK海外たすけあい救援金が寄付され、町老人クラブ連合会からは会員の皆さんから募った募金が寄付されました。また、睦会からは野沢祭礼の神輿運行で受けたご祝儀の一部が寄付されました。25日には町仏教会からは托鉢で受けた金銭の一部が寄付され、町共同募金委員会長の薄友喜町長に手渡されました。



1. 町赤十字奉仕団 2. 町老人クラブ連合会
3. 睦会 4. 町仏教会

西会津小学校児童の温かい善意 赤い羽根協同募金を引渡し

12月17日、西会津小学校で集められた赤い羽根共同募金が町へ引き渡されました。西会津小学校の代表児童4人が町役場を訪れ、町共同募金委員会長である薄町長へ募金箱を手渡しました。



降雪時の事故や雪崩などに要注意 豪雪対策本部を設置

1月8日から断続的に雪が降り続き、町内に災害が発生する恐れがあることから、1月10日午前8時30分に豪雪対策本部を設置しました。豪雪対策本部の設置は令和3年1月以来となります。除雪作業を行う際は、屋根からの落雪や、転倒・転落、小型除雪機の取り扱いなどに十分注意してください。





さすけねえ輪健康教室〈血圧を考えよう〉のご案内

冬に多くなる脳卒中や心臓病の予防には「血圧管理」が重要です。血圧について関心がある人、心配な人は生活の中で取り入れられる方法を一緒に考えてみませんか。

◆対象者
40歳以上の人

◆内容
・血圧とは？ 血圧管理とは？
・適塩の食事を体験しよう
※試食があります

◆申込について
2月19日（水）までに健康増進課へご連絡ください。

〈申込・問い合わせ先〉
健康増進課 ☎45-4532



日時	場所
2月27日（木） 午前10時～11時30分	保健センター
2月28日（金） 午前10時～11時30分	公民館大ホール
3月4日（火） 午後1時30分～3時	奥川みらい交流館第3研修室

「税理士による税の無料電話相談」

東北税理士会喜多方支部では、「税理士記念日」の行事として、電話による税の無料相談を行いますので、気軽に相談ください。

◆日時 2月23日（日） 午前10時～午後4時

会員名	電話番号
片桐 仁志	0241 (22) 2055
安西 順	// (27) 2454
長嶋理一郎	// (24) 4222
川田美緒子	// (22) 2696
山崎 修己	// (22) 4573
結城 兼夫	// (24) 2822
内藤 恒久	// (23) 0706
里口 忍	// (22) 1300

〈問い合わせ先〉
東北税理士会喜多方支部 事務局 結城
☎0241-24-2822



▲QRコードを読み取り、案内ページの指示に従い登録してください。

県警察本部では、県民の皆さんが安全で安心な生活を送るために必要な情報を、パソコンやスマートフォンにメール配信しています。
登録は無料で、左記のQRコードを読み取るか、メールアドレス

POLICE
メールふくしま

アドレスに空メールを直接送って登録ができます。
◎メールアドレス
pnf01@uh28.asp.cuente.jp

◆さまざまな情報が届きます
なりすまし詐欺情報、犯罪発生情報、不審者情報、地域安全情報、交通安全情報、防災情報 など

〈問い合わせ先〉
喜多方警察署
☎0241-22-5111
県警察本部 生活安全企画課
☎024-522-2151

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1 枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1 枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉
企画情報課 広報広聴係 ☎45-4536

お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビ
さゆりチャンネル
2月の放送案内

◆西会津雪国まつり（2月8日・9日開催）

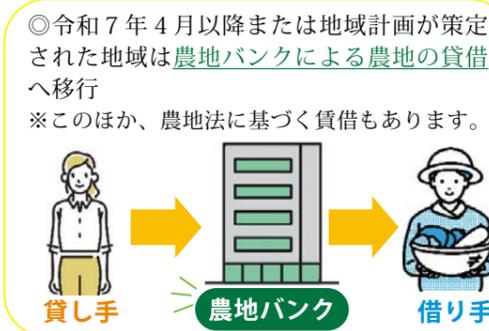
2月8日（土）、9日（日）に開催される西会津雪国まつりの雪上花火などの様子を生放送します。

健康づくり番組などを放送予定です。マイビデオをお待ちしています。

〈問い合わせ先〉
（二社）西会津ケーブルネット
☎45-4461

農地の貸し借り は農地バンクへ

農業経営基盤強化促進法の改正により、原則、令和7年4月から農地の貸借は「地域計画」に基づき、農地中間管理機構（農地バンク）を介した貸借へ移行します。



◆農地バンクを介した貸借のメリット

- ・賃借料の精算は農地バンクが行うため、賃借借人双方の精算事務が軽減されます。
- ・一定の要件を満たせば、集落で機構集積協力の金の交付を受けることができます。

◆留意点

・賃借借人の双方に手数料がかかります。（賃借料の1割で最低800円、最高8000円）
・登記人が死亡していた際には相続関係説明図等が必要となる場合があります。

〈問い合わせ先〉

農林振興課 農政係
☎45-4531
農地中間管理機構
喜多方推進拠点
☎080-3754-3070

農業用パイプハウスの 倒壊に注意！

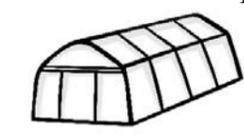
冬は積雪などにより農業用パイプハウスが倒壊する危険性が高まります。適切な対策を行い、被害の未然防止に努めましょう。

- 人命が優先です。積雪対策は複数人で作業しましょう。
- ハウス内を加温する場合は、火災や一酸化炭素中毒に注意しましょう。
- 必ずヘルメットをかぶり、

滑りにくい長靴などを履いて作業しましょう。

◆降雪時の対策

- ①加温設備の設定温度を高め、内部カーテンを開け、屋根面を暖めて雪が落ちるように促す。
- ②加温設備がない場合は、ハウスの気密性を高め、内部カーテンを開放し、地熱の放射または簡易加温器具を使用し、室温を上昇させて雪が落ちるのを促す。
- ③雪が落ちる妨げとならないようハウス周囲を除雪する。
- ④屋根に雪が積もった場合は雪を下ろし、被覆資材が雪でたるまないようにする。
- ⑤散水により積雪を流すことは雪が水を含んで重くなり倒壊の危険が増すため、絶対に行わない。



〈問い合わせ先〉
農林振興課 農政係
☎45-4531

喜多方税務署から 確定申告に 関するお知らせ

◆申告は家からe-Taxで
自身のスマートフォン、タブレットまたはパソコンから国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すると、自動計算により確定申告書を作成することができます。



▲確定申告書等作成コーナー

◆申告に関する相談について

所得税・消費税・贈与税の確定申告に関する質問や相談は「電話相談センター」（0570-00-5901）を利用ください。
〈問い合わせ先〉
喜多方税務署
☎0241-24-5050
（音声ガイダンスに従い、「2番」を選択してください）



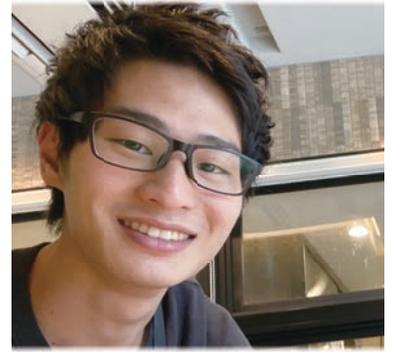
集落支援だより

皆さんこんにちは！

地域おこし協力隊集落支援担当の井上です。

今月は東京都内で開催したイベントについて紹介します。

町では、このようなイベントを通じて関係人口・交流人口の拡大を図り集落支援にも活かしています。



西会津ナイト開催！

11月24日、表参道で開催された「西会津お米ナイト2024」は、大盛況のうちに幕を閉じました。

このイベントは、西会津町の魅力を広く発信する目的で行われ、多くの来場者が西会津の文化やお米を堪能しました。

西会津町の人気は年々高まっており、当日の会場も熱気に包まれていました。「もっとたくさんの人に西会津を知ってほしい」という声も多く寄せられ、今後さらなる活



動を模索するきっかけとなりました。地域の魅力が人々を引きつける力を改めて実感した一日でした。

2024 奥川お米ナイト

六本木で開催された「奥川お米ナイト2024」は、奥川地域づくり協議会が企画した特別なイベントです。奥川地域の自然豊かな風景や土地、人々の魅力について丁寧な解説が行われ、会場の雰囲気は温かさに満ちていました。



特に人気だったのはお米の食べ比べコーナー。参加者はお米の甘さや食感の違いを味わいながら、会話を弾ませていました。「奥川のお米、こんなに美味しいんですね！」という声があちこちで聞かれ、地域の魅力がしっかりと伝わるイベントとなりました。

石高プロジェクトも大人気！

西会津町のお米を購入できる専用アプリを活用した「石高プロジェクト」のイベントが都内で開催されました。このプロジェクトは、最新の技術を駆使して農家と消費者をつなげる仕組みが特徴です。

イベントには、西会津町やお米に関心のある皆さんが多数集まり、仕組みやお米に関する説明に熱心に耳を傾けていました。実際にアプリを使ってお米を注文したり、西会津産のお米の美味しさを実感したりする参加者も多く、

地域と都市の新しい関係性を感じさせる内容でした。



協力隊卒業のご挨拶

1月末をもって、西会津町地域おこし協力隊を卒業することとなりました。この一年間、西会津町での生活や活動を通じて、多くの学びや地域との絆を得ることができました。

今後も西会津町に住みながら、これまでの経験を活かして集落支援を続けていきたいと思えます。応援してくださった皆さま、本当にありがとうございました。



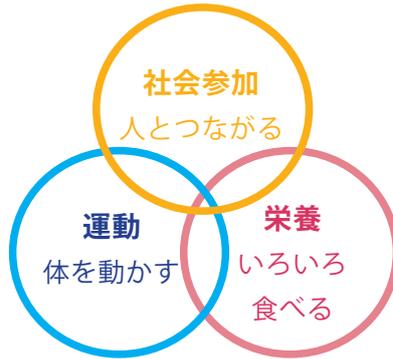
チェックしてみましょう！ 3つ以上当てはまった人はフレイル状態です

6か月間で意図せず体重が2kg以上減った
ペットボトルのふたが開けにくくなった (握力：男性28kg、女性：18kgより低い)
ここ2週間わけもなく疲れたような感じがする
横断歩道を青信号の間に渡りきることが難しくなった (歩いて1秒間に1m進めない速さ)
ウォーキングなどの軽い運動や体操を週に1回もしていない

フレイル予防のポイント

- 「人とつながる」
- 「体を動かす」
- 「いろいろ食べる」

これらの取り組みは1つより2つ、2つより3つ取り組むことで、効果を発揮します。



2月1日はフレイルの日
フレイル予防で生涯ハツラツと過ごしましょう！

2月1日は「201ル」という語呂合わせから「フレイルの日」とされています。フレイルとは、年齢とともに心と体の動きが弱くなった要介護の手前の状態をいいます。フレイルは日常生活の工夫で予防ができ、健康寿命の延伸にもつながります。



健康増進課 健康支援係 二木 保健師長

参加者のお2人に「元気の秘訣」を教えてくださいました

佐藤 マツ子さん (芝草)



シルバー人材センターに登録して、働いていることが私の元気の秘訣です。自宅近くの会社の掃除を週3回と、キッズランド芝草の仕事を週末、交代でやっています。スケジュールをみながら「今日は〇〇ができるかな」と、毎日の予定を立てています。用事を作って外に出ていくことが、私の元気の秘訣です。

矢部 榮一さん (中ノ沢)



週に2～3回散歩をしています。だいたい5000歩くらい。また最近、集会所で輪投げが始まったので、近所の人たちを車に乗せて一緒に行っています。それが私の元気の秘訣です。

昨年12月、令和6年度に77歳を迎える人を対象に、「笑顔で元気！介護予防教室」を開催しました。同世代の人と情報交換をしながら、フレイル予防について考えました。2月にも各地区で2回目の教室を予定しています。チラシが届いた人はぜひおいでください。

「笑顔で元気！介護予防教室」を開催



群岡・新郷地区

健康づくりは十人十色！
久しぶりに顔を合わせたみなさんと記念撮影



野沢・尾野本地区

フレイル予防につながる取り組みや「私の元気の秘訣」を情報交換



奥川地区

たんぱく質と野菜をたっぷりとるための食事を実演

戸籍の窓口 (12月受付分)

■ まちの人口

	1月1日現在	(前月比)
人口	5,408人	(-13人)
男	2,638人	(-6人)
女	2,770人	(-7人)
世帯	2,462世帯	(-4世帯)

■ お悔やみ申し上げます

板垣 桂一 (94)	謙二 父	9町内1
伊藤 光圀 (77)	光吉 弟	9町内1
長谷川トキイ (75)	卓三 妻	下小屋
鈴木 タカ子 (77)	浩幸 母	松尾
渡部 賢一 (77)	和美 夫	上小島
長谷川 猛 (93)	秀一 父	縄沢
長谷川 寅雄 (89)	雄二 父	軽沢
佐藤 初子 (96)	彌野 母	上野尻
東村 聡 (85)	林世 父	上野尻
薄 貞子 (90)	浩二 母	新村
高橋 トシミ (91)	吉博 母	柴崎
五十嵐 啓 (82)	樹好 兄	宮野



▲上野尻地区で行われた
歳の神(1月12日撮影)

Dream

聞いて！わたしの夢



[西会津中1年・生徒会総務]

わたなべ りょうた
渡辺 遼太 さん

- ◆私の夢——
僕の将来の夢は、具体的にはまだ決まっていませんが英語が得意なので英語を使う職業に就きたいと考えています。
- ◆努力していること——
英検の取得に向けて、学校の授業や英語の塾などで予習、復習に取り組んでいます。
- ◆未来の自分に一言——
体調を崩さず、やりたいことを一生懸命にがんばってください。



Person

町民バトンタッチ

おちあい はるか
落合 悠 さん [4町内]

- ◆趣味は？
読書
- ◆特技は？
速読
- ◆熱中していることは？
ジグソーパズル
- ◆自分を一言で表現すると？
真面目
- ◆あなたのモットーは？
なんとかなる
- ◆最近感動したことは？
ドラマ「コウノドリ」の出産シーン
- ◆これからやってみたいことは？
全国の水族館を巡りたいです
- ◆次の方を紹介してください
M・Mさん



とっておきの物は？

初めて自分で買った小説。元々、本を読むことが好きで、自分のお年玉で初めて買った小説です。



柴村 希望さん(1月号)からメッセージ

お互い
頑張りましょう！！



Column

協力隊リレーコラム

農業公社で昨年の4月より活動しています伊東です。私は出身が静岡県ということもあり、雪国での生活が初めてです。家の前の除雪や雪道の運転など慣れないことが多くありますが、雪のある景色が新鮮できれいだと感じ少し楽しんでます。

冬場の活動としては、露地で白菜やキャベツ、大根の栽培、ビニールハウスで葉物野菜の栽培管理などを行っています。冬場の収穫は、寒い中、雪をかき分けながらの収穫になるので大変な部分もあります。労力がかかる分、美味しい野菜を栽培し付加価値を付けられるようにしていきたいと冬場の農業は成り立たないと感じました。また、販売以外にも雪の中の収穫体験など違った角度にも農業のいろんな価値が埋まっていると思っています。

これから2年目の任期になります。1年目の反省や学んだことを実践していく2年目にしていきたいと思っています。

冬の西会津



いとう だいき
伊東 大樹 隊員

静岡県出身。農業公社でアスパラガスやスイカ、白菜などを栽培。好きな野菜はトマト。

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その92-① (新編)

文：廣瀬 渉

水を買って米を作る

上野尻には、大沼、沢入、^{こかにざわ}小蟹沢の3つの堤があり、いずれも田んぼや防火用水などの重要な水源となっています。近年、各地区で水不足が課題となっていますが、上野尻においても例外ではありません。小蟹沢の堤は貯水量が一番少ないので、平成30年(2018)8月17日、水不足を解決しようと、上野尻地区役員や先輩役員など有志8人で、小蟹沢の堤の水源の1つである^{こいとぎき}越戸堰の再利用のため調査を行いました。堤の上流から尾根に上っていくと、堰の跡がはっきりと残っていました。堰は山の斜面に造られ、相当難儀な工事であったことがうかがえます。さらにたどっていくと尾根にぶつかり、水路が消えていました。先輩の話では、ここから先はトンネルになっていたとのこと。残念ながらそこは土砂が崩れ、埋もれてしまって水路の跡形もありませんでした。やむを得ず、尾根を越え、川谷の大ひらきの沢にたどり着き、そこが堰の発端であることを確認し、山を下りました。

(次号へつづく)



▲小蟹沢の堤



今月は、13日に行われた野沢初市から。西会津大山さゆり太鼓メンバーの子どもたちだけで結成された「七色チーム」の皆さんを撮らせてもらいました。晴れ間を呼ぶ力強い太鼓演奏で初市のオープニングを盛り上げました。

今月の表紙